

第18回チャリティーゴルフ大会

麻生ガバナー大いにゴルフを楽しむ!

5月11日、今期のチャリティーゴルフ大会を佐賀カントリークラブで行った。前日までの悪天候が嘘のようなゴルフ日和。この日、ガバナーL. 麻生好彦とキャビネット副幹事L. 小西栄一郎が遠路遙々佐賀カントリーまでお越しになり、チャリティーゴルフ大会に参加され、我がクラブの活動を視察された。年々、ゴルフチケットの売れ行きが悪くなる昨今、これからのゴルフ



チケット発行に就いては、再考する必要があるはしないか、賞品が豪華だから、プレー代が安いだけでは、このチャリティーゴルフ大会も先行きが不安である。時代も少しずつ変化している。我がクラブの会員の平均年齢が60歳、ここで、若い会員の活力を入れてみたらどうだろう。ゴルフに参加された方、前日設営から、当日のお世話係で、終日ご協力頂いた会員の皆様、ご苦労様でした。



りんどう
L.C通信
かわら版

平成18年
5月26日号
通巻第44号
PR委員会発行



【車いすバスケットボール 中学生写真展示】

チャリティーゴルフ大会で得た収益金で開催していることを紹介する為、第22回りんどう杯車いすバスケットボール九州大会の中学生写真を展示した。

プレー者の中に、自分の子供が写っているということで、写真を希望される方もいらしゃって、たくさんの皆様にご高覧いただけましたようです。



【正副委員長会議を開催】
五月十七日、次年度準備の為の正副委員長会議が「茶の華庵」で十八時三十分より開かれた。次期幹事のL. 隈の進行で、約二時間、熱心に討論がされた。特に、IT委員会の今後の運営に議論が集中した。藤木君が退会したことで、事務引継ぎが難しくなり、今後の運営が一段と厳しくなりそうである。ITに詳しいライオンの皆様のご協力・お手伝いを宜しくお願い致します。

【犬声狎語】

紙面の都合で、久しぶりに「犬声狎語」を書くことになった。日本の習慣では、十二月と三月が年度の終わりとなり、何とも気ぜわしい月になる。ライオンズクラブはアメリカ式(?)なのか、六月が年度末になっている。アメリカの公立学校は7月が年度始め(入学式)。我々から見るとのんびりしている。こんなことも二十年在籍しているとのんびりしたシステムに倣されて、家族例会が終わるとお正月が来るなという感じである。この頃ボケ(と言っちゃいかん。記憶喪失症と言わんといかんと注意された)が本格的になりだして、他人様へ大変迷惑を掛けている。手帖に予定を書き込んでいるのに、これをころりと忘れ、2、3日して手帖を見て自分のボケが日々信仰しているのを感じ深刻な心境に落ち込んでいる。色々調べてみると、ボケに利く薬は今のところ出来ていないようである。私の友人の兄がドイツ製のイチョウの葉で出来た高い薬を飲んでるが、利くか利かないかを聞いてみたら、この薬を飲んだか飲んでないかをスグに忘れてしまふと言っていた。ドイツの高級薬でもその程度である。もう一つやっかいな老人病がある。この病は本人がこの病気がかかっているかどうか分からない。ここがこの病気の深刻なところである。今回は、男性の更年期障害に就いて述べてみたい。

